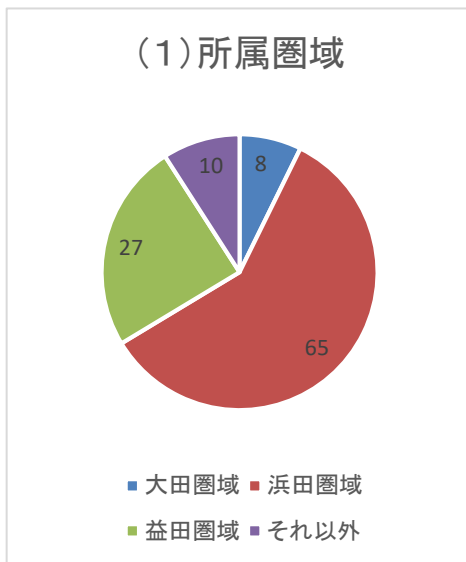


西部3圏域合同事業「つないで 支える 認知症 in 石見」アンケートまとめ

日時:平成30年10月18日(木)14:00~17:00
場所:浜田医療センター

問1(1)〈所属圏域〉

大田圏域	8
浜田圏域	65
益田圏域	27
それ以外	10
計	110



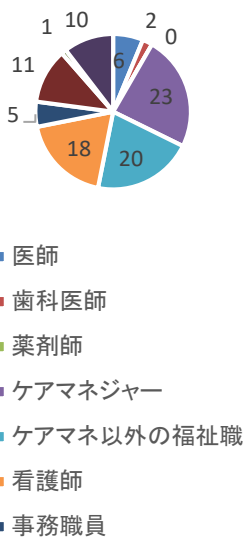
問1(2)〈職種〉

医師	6
歯科医師	2
薬剤師	0
ケアマネジャー	23
ケアマネ以外の福祉職	20
看護師	18
事務職員	5
保健師	11
地域の支援者	1
その他	10
計	96

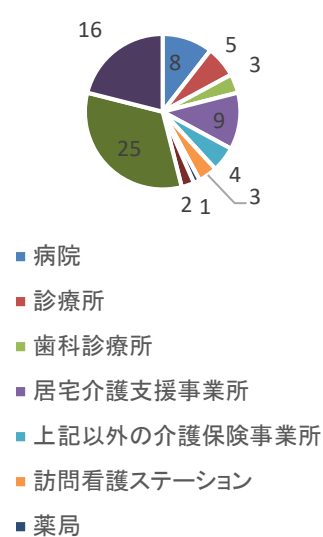
問1(3)〈所属〉

病院	8
診療所	5
歯科診療所	3
居宅介護支援事業所	9
上記以外の介護保険事業所	4
訪問看護ステーション	3
薬局	1
家族の会、地域組織等	2
行政	25
その他	16
計	76

(2)職種

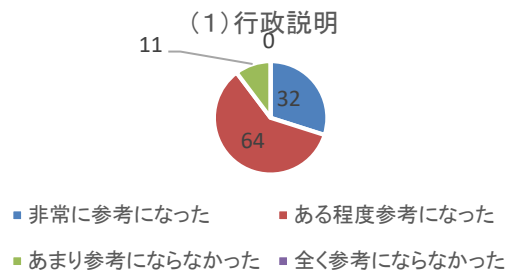


(3)所属



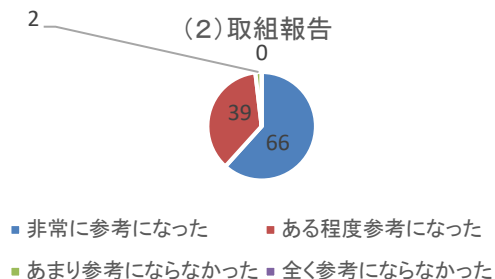
問2(1)〈行政説明〉

非常に参考になった	32
ある程度参考になった	64
あまり参考にならなかった	11
全く参考にならなかった	0
計	107



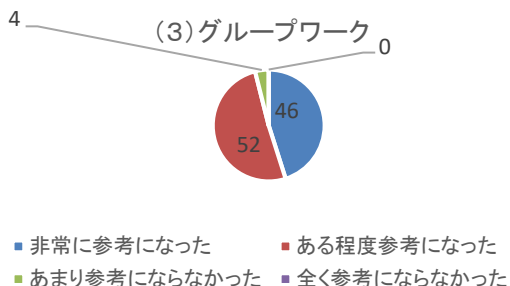
問2(2)〈取組報告〉

非常に参考になった	66
ある程度参考になった	39
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
計	107



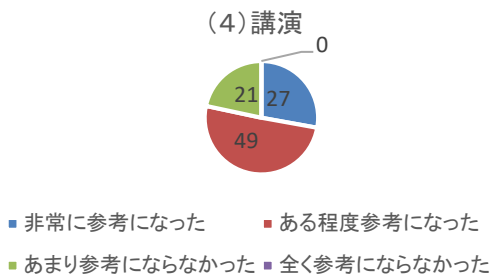
問2(3)〈グループワーク〉

非常に参考になった	46
ある程度参考になった	52
あまり参考にならなかった	4
全く参考にならなかった	0
計	102



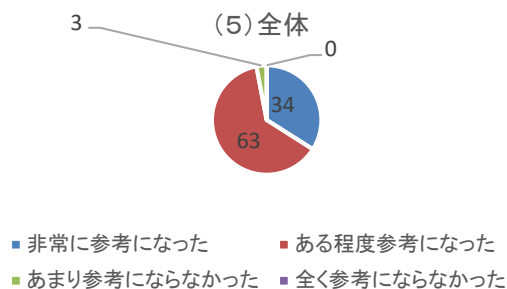
問2(4)〈講演〉

非常に参考になった	27
ある程度参考になった	49
あまり参考にならなかった	21
全く参考にならなかった	0
計	97



問2(5)〈全体〉

非常に参考になった	34
ある程度参考になった	63
あまり参考にならなかった	3
全く参考にならなかった	0
計	100



問3 参考になったこと、今後できそうなこと

グループワークで、Drの考えを伺えてよかったです。自分は認知症サポーターの研修に参加してみたい。子どもにも勧めたいと思いました。

弥栄地区の取り組み”地域で見る”。みんなを巻き込んで寸劇、いい取り組みだと思います。

グループワークで、認知症VR体験の話が出ました。体験してみたいです。

早期発見には、地域の方の”この人最近おかしいな？”という感覚が重要。それを発信してもらえるシステムづくりが必要と感じた。

認知症初期集中支援チームや、この10月に設立された連携型認知症疾患医療C等、地域資源を活用して、相談させてもらったり、アドバイスを受けたと思います。

認知症カフェ、ケアパスなど、他の市町村の取り組みは、パンフレットや報告でとても参考になった。

とにかく集まって楽しく過ごすこと、話し合うことが大事と思いました。そういう場を増やしていきます。

地域で支えていくには、まず地域の特性や歴史を知ることが大切だと感じました。

一緒に寄り添える地域を作っていくこと。各役割を発揮して。

”地域の文化”を意識した診療について考えてみたいと思います。診療科に関わらず診ることのある認知症についてしっかり学んで、何らかの形でたずさわることができればと思います。

地域ケア会議の活用。医療職の参加は、個別支援のみならず、地域支援にも繋がりがやすい。

保健師として、地域の理解に対して啓発していかなければと思いました。

地域一体の取り組みが必要であり、主導する人材が必要だと感じた。

問4 全体の感想・意見

西部の情報を知る機会がなく、情報を得るよいきっかけとなりました。

地域、サポーター、チームがどれだけ強力し合えばいいのか、考え込む研修だったなあと思いました。

地域の方も含めた意見交換もしてみたいと思います。

認知症の方には、色々な人のかかわりがあり、支えられていることが分かり、勉強になりました。

内容が盛りだくさんで、各々もう少しじっくり時間をかけて説明を聞いたり、グループワークでの議論ができれば良かったと思いました。

認知症の方の支援、早期発見は、地域密着でないと難しいと改めて感じました。Dr(サポート医や専門医)の立場の意見をもっと聞いてみたい(具体的な事例や意見等)。

家族で支えることの限界があり、独居の方も多し現状があるので、地域包括支援センター、ケアマネ、地域の役割は大きいと思います。

認知症を疾患としてみるのか、老年科学としてみるのか、深く考えさせられた。

2回、3回と継続してほしい。

石見部が協力して、出雲部に負けない様頑張りましょう。

弥栄の取り組み、美郷町も含め、地域に根ざした活動が出来ていると思いました。

行政説明、取組報告をしっかりと聞きたかった。

スクリーンの位置が低くスライドが見えにくかった、駐車場が確保できない会場にはしないで欲しい等。

問3 地域保健専門職員研修で取り上げて欲しいテーマ

在宅医療、在宅看護について

認知症専門医による診断・治療の実際、地元の開業医(かかりつけ医)さんの声

認知症初期集中支援チームの活動報告など

多職種連携について

若年性認知症について、認知症予防について

認知症に限らず、地域づくりに関すること

ケアマネとサポート医との討論会(座談会)、それぞれの立場で関わっていること、していることのすり合わせの場